

# 本物で刺激に満ちたスペースを創る

🕒 所要時間 3分

## DLR GroupのAutumn Gloetzner氏のインタビュー

Steelcaseは建築家やデザイナーの方々に職場の進化を議論する一連のインタビューを実施している。これはその一番最初のインタビューである。今、オフィスデザインはより人間主体にシフトしている。つまり、デザインや素材、パフォーマンスに力をいれた空間づくりへの動きである。そこで重要視されるのは、人々のウェルビーイングを身体的、認知的、情緒的側面から考えようというものだ。ヒューストンの総合建築設計会社、DLR GroupのシニアデザイナーであるAutumn Gloetzner氏は、このムーブメントがチームのスペースデザインにどう影響を及ぼすかを語っている。

**Steelcase 360:**DLR Groupはデザインを通じて人々の経験を高めることを目指していますが、それはどのようなものですか？

**Autumn:** 総合建築設計会社として、その中核にはすべてのプロジェクトライフサイクルのステークホルダーから構成される、学際的な協働チームがいます。これらのチームは、コラボレーション主導、オープンな情報共有、リスクと報酬の共有、バリューベースの意思決定プロセス、テクノロジーの駆使という環境の中で優れたデザインを創り出しています。その成果は持続可能な未来のための高性能な建物を持続可能な方法で設計するという事です。

**Steelcase 360:** デザイン会社として、あなたのオフィスはさぞや刺激的ではないかと想像しますが。自社オフィスプロジェクトを着工させた目標は何でしたか？

**Autumn:** 私たちの主な目標は、顧客や業界のパートナーとシェアが可能なデザインハブとコ・ワーキングスペースをつくることでした。当社のデザインパートナーと協力したことで、ネットワークが拡大し、顧客や設計パートナーとの典型的なミーティングを超えたコミュニティの構築や交流が可能になりました。顧客に提案するものをまず自分たちで実践したいという思いでした。私たちは働く場所を選択できる多種多様なスペースをつくり、イノベーションとコラボレーションを促す「場」をつくりたいと考えていました。パートナーと協働することの効果を活用できれば、「場」をもっとユニークで刺激に満ちた場所にすることができると信じていました。

**Steelcase 360:** スペースデザインは企業カルチャーをどのように反映していますか？

**Autumn:** 私たちの企業カルチャーは非常に起業家的です。スペースは創造性を掻き立てる異なる様々な空間から構成されています。また、座る/立つ デスクや豊富な種類のチェアも提供し、社員の健康とウェルネスも促進しています。

**Steelcase 360:** あなたのオフィスではSteelcaseやCoalesse、Turnstoneといったブランドの家具が多く使用されていますが、デザイン性と仕事に絡む機能の両方のバランスをどう考えていますか？

**Autumn:** 多種多様な種類のスペースを提供することで、社員がどこでどう働くかの選択が可能になり、その選択肢の幅が社員のパフォーマンスを高めるものだと私たちは考えています。

**Steelcase 360:** T落書きのような壁画がスペースに個性を加えています。これについて教えてください。

**Autumn:** 私たちは地元のグラフィティアーティストに委託し、ヒューストンのイメージと私たちのデザインへの考え方を表現してもらいました。私たちのスペースには1つしか構造物がなく、そのことをむしろ活用し、その柱を壁画とすることにしました。結果として、それはオープンなレイアウトの中で、私たちの中心的な存在になりました。

**Steelcase 360:** あなたはデザイナーとしてどこからインスピレーションを得ていますか？

**Autumn:** 私のインスピレーションは大体、周辺の環境や自然から来ています。また、製品のデザインからも多くの刺激をもらっています。

**Steelcase 360:** 未来の職場環境はどのようなと思いますか？

**Autumn:** モバイル化が加速し、働く場所を強いられるというよりはそこで仕事がしたいと思える場所で人々は仕事ができるようになるでしょう。そのスペースはまるで都市にも似ていて、好きなものに囲まれて仕事ができたり、中と外という感覚がぼやけていくのではないかと想像しています。そして、この環境の中では社員の生産性も高まり、偶発的に起こる出会いやコラボレーションの機会を増やすのではないかと思います。人々はいつでもどこからでも必要な「人」や「情報」にアクセスでき、フリーアドレスデスクが増え、自席はますます少なくなるでしょう。

—

下記の記事も是非ご覧ください。

---

## 案件を共有する

オフィスデザインの進化をどう思われますか? Steelcaseの360最新ニュースではSteelcaseブランドを使用したクリエイティブな案件を事例として数多く紹介しています。是非、プロジェクトの画像をお送りください。

---